

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	広島県福山市
本事業の担当部局名	ネウボラ推進部こども企画課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.3 出会いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名		出会いの場創出事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和6年度
総事業費(A)(円)		1,750,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0	差引額(A-B)(円)	1,750,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,750,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	1,750,000	0	0	0	0	1,750,000	
	対象経費支出予定額	1,750,000	0	0	0	0	1,750,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、これまで取り組んできた福山ネウボラによる子育て支援策に加え、少子化の大きな要因である「未婚化・晩婚化」への対策として、結婚を希望する人への支援や、若い人が結婚・子育てを考えられる職場づくりなどに取り組んでいく。なお、取組に際しては、対象者に丁寧にアンケートを行い、次年度以降の事業の改善やより効果的な事業となるよう留意する。 <本個別事業の位置付け> 全国の調査及び本市の調査において、結婚の意向を示す人は約8割おり、現在独身でいる人の多くは「適当な相手とめぐり合わないから」である。また、近年はネットでの出会いが増加しているが、大学生等の若い人へのヒアリングの結果、マッチングアプリに抵抗を感じている人がいることも分かった。 こうした状況を踏まえ、結婚を希望する人への支援として、出会いの場を創出するとともに、マッチング率を向上させるためのスキルアップセミナーを実施し、カップル成立・成婚につなげる。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	出会いの場の創出	結婚を希望している人が適当な相手とめぐり合えるよう、民間のノウハウを活用し、若者の価値観や趣味、仕事を通じた出会いの場を創出する。					
	2	スキルアップセミナーの実施	参加者に対して、コミュニケーションの図り方、マナーや身だしなみ等のスキルアップに向けたセミナーを実施する。					
	3	結婚支援センターへの参加の登録促進	参加者に対して、広島県と連携した「こいのわ出会いサポートセンター」への会員登録勧奨を実施し、幅広く継続的な出会いの提供につなげる。					
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・女性の集客率を上げるためにイベント内容の企画や効果的な宣伝手法を分析し、事業に反映していくことが求められる。							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	婚活イベントに参加してマッチングした組数		組	60	---
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.51 (R4)	
	婚姻件数		件	1951 (R4)	
	婚姻率			4.3 (R4)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	出会いの場への参加者数	人	240	---
	②	セミナーへの参加者数	人	240	---
	③	結婚支援センターへの登録促進数	人	240	---
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90	---
	④	マッチング件数	件	60	---
	⑤	広島県「こいのわ」への新規会員登録者数	人	90	---
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	広島県福山市
本事業の担当部局名	ネウボラ推進部こども企画課・ネウボラ推進課

事業メニュー		結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		3.2.2 地域全体で結婚・子育てを応援する気運醸成						
個別事業名		結婚・子育てを応援する気運醸成事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和6年度
総事業費(A)(円)		2,550,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	2,550,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		2,550,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	110,000	40,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	110,000	40,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	2,400,000	0	0	0	0	2,550,000	
	対象経費支出予定額	2,400,000	0	0	0	0	2,550,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、これまで取り組んできた福山ネウボラによる子育て支援策に加え、少子化の大きな要因である「未婚化・晩婚化」への対策として、結婚を希望する人への支援や、若い人が結婚・子育てを考えられる職場づくりなどに取り組んでいく。なお、取組に際しては、対象者に丁寧にアンケートを行い、次年度以降の事業の改善やより効果的な事業となるよう留意する。 <本個別事業の位置付け> ①ふくやまカップル・新婚応援パスポート 結婚を希望する人への支援として、新婚夫婦や婚姻予定のカップルを対象に、市内の企業や店舗等で特典サービスを受けられる「ふくやまカップル・新婚応援パスポート」を交付し、福山市全体で結婚に対する気運を醸成する。 ②子育て応援ウィーク 若い人が結婚・子育てを考えられる職場づくりの取組として、従業員の休暇取得・定時退社等の促進や親子で参加できるイベントを実施し、企業における働き方改革の促進とともに市民や企業の意識改革を図り、子育て世帯を社会全体でサポートしていく。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	カップル・新婚応援パスポートの交付	地域を挙げて結婚を応援する気運の醸成を目的として、2年以内に婚姻予定のカップルや2年以内に婚姻届を提出した新婚夫婦に対して、協賛店舗利用時に提示すると特典サービスが受けられる「ふくやまカップル・新婚応援パスポート」を交付する。 内容:LINEで「ふくやまカップル・新婚応援パスポート」を交付(紙交付も可)し、市内の協賛店舗で特典サービスが受けられる。					
	2	子育て応援ウィーク	・11月3日～23日を「子育て応援ウィーク」とし、その間、従業員の子育て参加を応援する取組を行う企業・団体を募集する。併せて、親子で楽しめるイベントを実施する企業・団体を募集する。募集に当たっては、地域の経済団体と協力し、家事・育児に関心の低い企業にも積極的な参加を呼びかける。 ・影響力が高い著名人の講演会等を開催し、市民や企業の関心度を高め、共働き・共育での気運を醸成していく。					
	3							
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・事業の認知度を高めていくために、特設ホームページなどを作成し、市全体に周知する。 ・登録者数と協賛店(ふくやまカップル・新婚応援パスポート)、参加企業と参加者(子育て応援ウィーク)の増加につなげる。							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	婚活イベントに参加してマッチングした組数		組	60	---
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.51 (R4)	
	婚姻件数		件	1951 (R4)	
	婚姻率			4.3 (R4)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	ふくやまカップル・新婚応援パスポート利用者数	人	2000	478 (R6. 12)
	②	ふくやまカップル・新婚応援パスポート協賛店舗数	店舗	200	70 (R6. 12)
	③	子育て応援ウィーク参加企業数	社	30	---
	④	子育て応援ウィーク講演会等参加人数	人	500	---
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90	---
	④	ふくやまカップル・新婚応援パスポート事業満足度	%	90	---
	⑤	子育て応援ウィーク 講演会等参加者満足度	%	90	---
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	広島県福山市
本事業の担当部局名	経済環境局経済部産業振興課

事業メニュー		結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		3_2_3 育児休業取得と家事・育児分担の促進						
個別事業名		福山市(仮称)ふくやまワーク・ライフ・バランスEXPO				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和7年12月31日		事業開始年度	令和7年度
総事業費(A)(円)		5,250,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	5,250,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		5,250,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	5,250,000	0	0	0	0	5,250,000	
	対象経費支出予定額	5,250,000	0	0	0	0	5,250,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、これまで取り組んできた福山ネウボラによる子育て支援策に加え、少子化の大きな要因である「未婚化・晩婚化」への対策として、結婚を希望する人への支援や、若い人が結婚・子育てを考えられる職場づくりなどに取り組んでいく。なお、取組に際しては、対象者に丁寧にアンケートを行い、次年度以降の事業の改善やより効果的な事業となるよう留意する。 <本個別事業の位置付け> 男性育児休業の取得や、女性が働きやすい環境について啓発をする。市内企業の意識を改革し、従業員にとって働きやすい会社にする意識を醸成し、少子化対策に繋げる。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	福山市男女共同参画推進表彰の表彰式	福山市では「男女共同参画推進条例」に基づき、男女共同参画に関する取組の推進を図るため、当該取組を積極に行う事業者及び民間団体の表彰を毎年行っている。 表彰式をEXPO内で実施することで、より事業者・市民に取組を知ってもらい、男女共同参画に伴う働き方改革の機運を醸成する。					
	2	ふくやまワーク・ライフ・バランス認定企業の取組事例や体験型のブース展示	ふくやまワーク・ライフ・バランス認定企業の取組事例を紹介し、参加者にワーク・ライフ・バランスについて学び、体験してもらうことで、誰もがいきいきと働ける職場環境の実現を目指す。					
	3	フクビズ等の支援機関による相談コーナー	フクビズやハローワーク等の産業支援機関による相談コーナーを設置する。					
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	婚活イベントに参加してマッチングした組数		組	60	---
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.51 (R4)	
	婚姻件数		件	1951 (R4)	
	婚姻率			4.3 (R4)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	(仮称)ふくやまワーク・ライフ・バランスEXPO参加者数	人	150	---
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	ふくやまワーク・ライフ・バランス認定企業数	社	155 (R7年度)	142 (R6年度)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				